

スーパースマートシティのイメージ



後期基本計画の策定に当たり、 たくさんの人から ご意見をいただきました！

①「総合計画市民懇談会」を開催

学識経験者や市内で活動する団体・事業者などで構成する「総合計画市民懇談会」において、スーパースマートシティが目指す「市民生活の姿」と、その実現に向けた分野横断的な取り組みなどについて、幅広くご意見をいただきました。



②若い世代の意見を反映

SNSなどを活用し、将来の宇都宮を担う若年層からのご意見をいただきました。



③市民アンケート調査や パブリックコメントを実施

市民アンケートやパブリックコメントを活用して、広く市民のご意見をいただきました。

5 ※1 デジタルトランスフォーメーション。進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革していこうとするもの。
※2 Sustainable Development Goalsの略で、「持続可能な開発目標」という意。地球全体で取り組む17の国際目標。

第6次宇都宮市総合計画 後期基本計画を策定

人口減少・人口構造の変化をはじめ、DX※1などのデジタル技術を取り巻く環境の変化、SDGs※2の達成に向けた脱炭素社会構築の要請などの社会潮流の他、新型コロナウイルス感染症の影響や台風などの自然災害の激甚化など、本市を取り巻く環境は大きく変化し、市民が抱える課題やニーズも複雑化・多様化しています。

このような社会情勢の変化や前期基本計画の5年間の取り組みの達成状況をはじめとする本市の現状を踏まえ、より効果的かつ効率

的な政策や施策を構築することを目的に、後期基本計画を策定しました。

**本市が目指すまちの姿
夢や希望がかなうまち
スーパースマートシティ**

後期基本計画では、時代の潮流の変化を的確に捉えながら、「基本構想」に掲げる「将来のうつのみや像（都市像）」を実現し、周辺市町を含めた圏域全体の発展を図るとともに、SDGsの達成にも貢献していくため、おおむね2030年頃を見据えた具体的なまちの姿として、「子どもから高齢者まで、誰もが豊かで便利に安

心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」を目指します。

スーパースマートシティとは

「スーパースマートシティ」は、100年先も発展し続けるまちの姿「NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）」を土台に、絆を深め、共に支え合う「地域共生社会」、人・モノ・情報が行き交う「地域経済循環社会」、CO2排出量を実質ゼロとする「脱炭素社会」の3つの社会が、「人」づくりの取り組みや「デジタル」技術の活用によって発展する「夢や希望がかなうまち」です。



広報 うつのみや+

第6次宇都宮市総合計画 改定基本計画（後期基本計画）スタート



令和4年度(2022年度)に、第6次宇都宮市総合計画 前期基本計画の計画期間が終了しました。社会情勢の変化や前期基本計画の達成状況をはじめとする本市の現状を踏まえて、2050年の「将来のうつのみや像(都市像)」を実現するための方策を見直し、「第6次宇都宮市総合計画 後期基本計画」を策定しました。その概要をお知らせします。

政策審議室 ☎(632) 2118

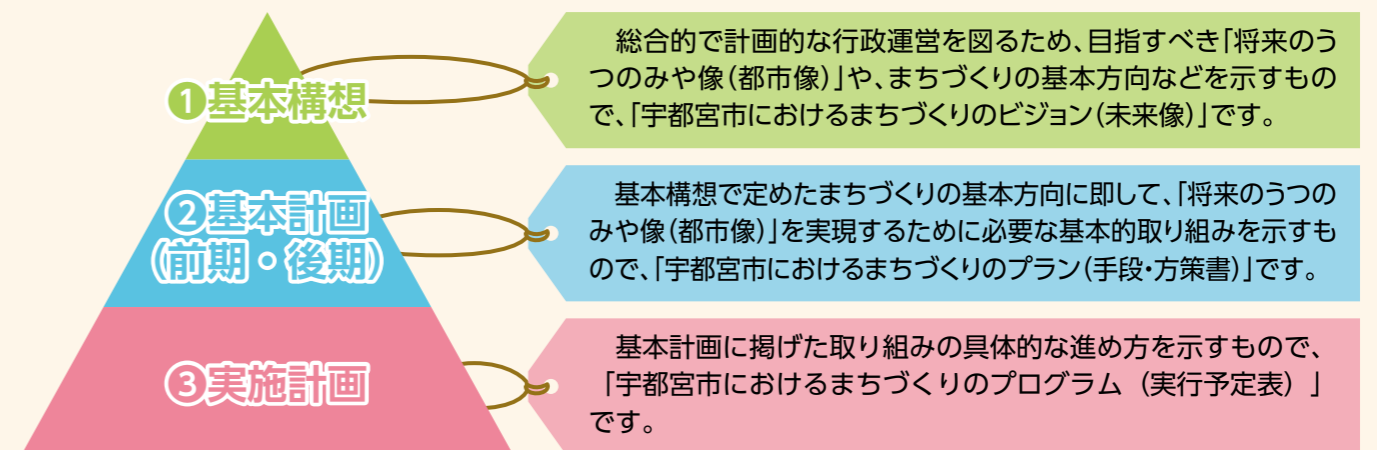
2050年の
「将来のうつのみや像(都市像)」

「輝く人の和
つながるまちの環
魅力と夢の輪
うつのみや」の実現

総合計画とは

総合計画とは、市民・事業者・行政などの構成員が一体となってまちづくりに取り組むため、その基本的な考え方や目指す将来の姿を示したまちづくりの羅針盤となる計画です。

総合計画は、①基本構想②基本計画③実施計画の3段階構造で構成されています（下の記事参照）。本市においては、平成30年（2018年）3月に「第6次宇都宮市総合計画」を策定し、基本構想に定めた2050年の「将来のうつのみや像(都市像)」である「輝く人の和 つながるまちの環 魅力と夢の輪 うつのみや」の実現に向け、各施策・事業に取り組んでいるところです。



まちづくり好循環プロジェクト

複雑化・多様化する課題や市民ニーズに的確に対応し、まちづくりを加速化していくため、「スーパースマートシティ」を構成する「3つの社会」ごとに「まちづくり好循環プロジェクト」を設定しました。

「まちづくり好循環プロジェクト」では、3つの社会が目指す市民の生活像の実現に向けて、分野を横断して取り組むべきテーマと重点ターゲットを定め、「戦略事業」をはじめとする施策事業や、多様な分野や主体が連携して推進を図る取り組みを「横断プログラム」としてパッケージ化して、計画期間内に重点的に推進します。

プロジェクト 3 「脱炭素社会」創出プロジェクト

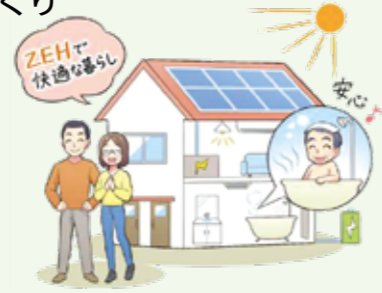
■スマート&ゼロカーボンムーブ 横断プログラム

- ▼ライフスタイルの転換によるスマートムーブの推進
- ▼公共交通と脱炭素モビリティの利用環境の整備



■カーボンニュートラルなまちづくり 横断プログラム

- ▼環境に優しい都市基盤の整備とモデル地区の創出
- ▼建築物の脱炭素化の推進



■再生可能エネルギーの最大限導入・活用 横断プログラム

- ▼地域特性を生かした再生可能エネルギーの最大限導入
- ▼地域新電力を核とした再生可能エネルギーの地産地消の推進



プロジェクト 2 「地域経済循環社会」創出プロジェクト

■多様な働き方ができる都市環境 横断プログラム

- ▼イノベーションを生み出す交流の場づくり
- ▼ライフスタイルに応じた多様な働きまちづくり

づくり

づくり
方が叶う



■地域経済を支える多様な人材 横断プログラム

- ▼新たな仕事のスキルや知識を習得する創出
- ▼夢や希望に向かって挑戦する宮っ子環境づくり

づくり

る機会
を育む環



■各産業の強みを生かした持続 横断プログラム

- ▼宇都宮市リーディング企業などを中新産業創出の促進
- ▼グリーン（※1）やデジタルなど成長れる産業の集積・DXの推進

的な産業構造の確立

心とした
が見込ま



プロジェクト 1 「地域共生社会」創出プロジェクト

■地域共生の「場」づくり 横断プログラム

- ▼地域資源や地域特性を生かした交流の場づくり
- ▼子どもや若者の学びや体験を支えられる環境づくり



■地域共生の「人」づくり 横断プログラム

- ▼若者の出会いや交流を通じた社会参加の促進
- ▼地域課題の解決に向けた新たな価値の創出



■地域共生の「仕組み」づくり 横断プログラム

- ▼市民の困りごとを丸ごと受け止める体制づくり
- ▼高齢者が元気で活躍しやすい環境づくり



後期基本計画の体系イメージ

まちづくり好循環プロジェクト

2030年

2050年

分野別計画
(戦略事業など)

- 子育て・教育の未来都市
- 健康・福祉の未来都市
- 安全・安心の未来都市
- 魅力創造・交流の未来都市
- 産業・環境の未来都市
- 交通の未来都市

「脱炭素社会」
創出プロジェクト

「地域経済循環社会」
創出プロジェクト

「地域共生社会」
創出プロジェクト

夢や希望がかなうまち
「スーパースマートシティ」

将来のうつつのみや像
輝く人の和
つながるまちの環
魅力と夢の輪
うつつのみや

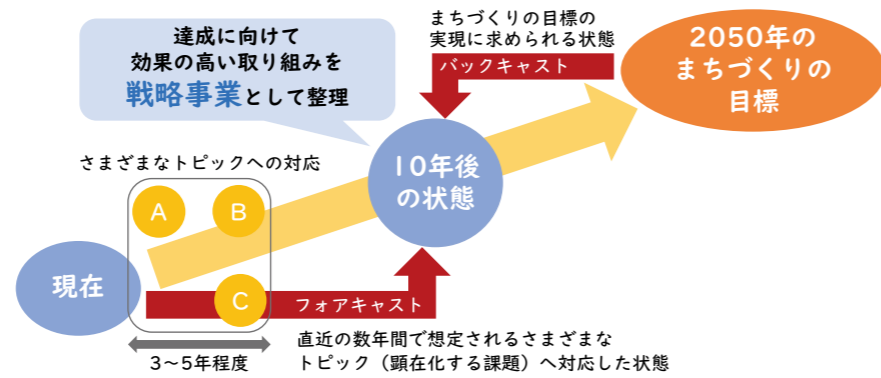


「6つの未来都市(分野別計画)」と「まちづくり好循環プロジェクト」の関係

後期基本計画は、分野横断的な取り組みなどを取りまとめた「まちづくり好循環プロジェクト」と、「6つの未来都市(分野別計画)」をけん引する「戦略事業」に重点化した計画として策定しました。個別具体的な事業は総合計画を補完する個別分野別計画において推進します。

**達成に向けて効果の高い取り組み
戦略事業**

直近の数年間で想定されるさまざまなトピックに対応する「フォアキャスト」の視点と、2050年のまちづくりの目標から逆算して求められる状態を導く「バックキャスト」の視点の双方から「10年後の状態」を描き、その達成に向けて効果の高い取り組みを「戦略事業」として位置付け、重点的に推進していきます。



分野別計画

6つの未来都市の実現に向けて

基本構想では「まちづくりの重点課題」が解決された望ましい状態を、「まちづくりの基本方向（6つの未来都市）」として示しています。

後期基本計画では、6つの未来都市ごとに「おおむね10年後のあるべき姿」を描き、その実現に向けて、基本計画における政策の柱や政策分野をけん引する政策効果の高い取り組みを「戦略事業」として位置付け、重点的に推進していきます。

魅力創造・交流の未来都市の実現に向けて

おおむね10年後のあるべき姿

- 地域資源を守り、活用したにぎわいと活力ある社会の実現
- 着実な定住の促進や移住・関係人口の増加による持続可能な地域社会の実現

主な戦略事業

- ▼ MICE（※3）を契機とした広域観光の推進
- ▼ 北西部エリアの魅力向上による観光周遊の促進
- ▼ スポーツで魅了し、にぎわいがあふれ、誇りあるまちの確立
- ▼ 歴史文化資源を活用した地域活性化の促進
- ▼ 多様な主体による本市の魅力発信
- ▼ 若年層に対する移住定住のさらなる促進



産業・環境の未来都市の実現に向けて

おおむね10年後のあるべき姿

- 各種産業の強みを生かした持続的に発展する社会の実現
- 脱炭素で循環型、自然共生社会の実現

主な戦略事業

- ▼ 地域特性を生かした産業集積・立地の促進
- ▼ 中小企業経営基盤の強化
- ▼ 持続可能な農林業の推進
- ▼ 「食」の魅力発信拠点の創出
- ▼ ゼロカーボンムーブの構築
- ▼ 再生可能エネルギーの地産地消の促進
- ▼ 効果的・効率的なごみ処理体制の確保



交通の未来都市の実現に向けて

おおむね10年後のあるべき姿

- 魅力的で持続可能な都市空間の形成
- 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークの実現

主な戦略事業

- ▼ NCC形成に向けた公共交通と一体となったまちづくり
- ▼ 総合的な空き家対策の推進
- ▼ 地域特性を生かした魅力的な都市空間づくり
- ▼ 上下水道事業におけるデジタルを活用した経営の効率化・脱炭素化の推進
- ▼ 利便性の高い公共交通ネットワークの構築
- ▼ 公共交通をフル活用できる環境づくり



子育て・教育の未来都市の実現に向けて

おおむね10年後のあるべき姿

- すべての子どもが安心して健やかに成長できる社会の実現
- 誰もが夢や希望を持ち必要な教育を享受できる社会の実現
- 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会の実現

主な戦略事業

- ▼ 結婚や妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実
- ▼ 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり
- ▼ すべての子どもを健やかに育む環境づくり
- ▼ 未来を生き抜く力の育成
- ▼ 多様な学習機会の充実
- ▼ 児童生徒のさまざまな状況に応じた指導・支援の推進



健康・福祉の未来都市の実現に向けて

おおむね10年後のあるべき姿

- 誰もが心身ともに健康に生活できる社会の実現
- あらゆる市民が安心して支え合いながら、自立して生活できる社会の実現

主な戦略事業

- ▼ いつまでも健康に生活できる環境づくり
- ▼ 感染症対策の推進
- ▼ 重層的支援の推進（※1）
- ▼ 認知症対策の推進
- ▼ デジタルデバйд対策（※2）
- ▼ 障がい者の社会的自立・地域生活への支援



安全・安心の未来都市の実現に向けて

おおむね10年後のあるべき姿

- 誰もが安全・安心に日常生活を送ることができる社会の実現
- 市民が互いに尊重し、支え合う社会の実現

主な戦略事業

- ▼ 総合的な治水・雨水対策の推進
- ▼ 消防体制の充実・強化
- ▼ 日常の安全・安心な生活環境づくり
- ▼ 市民協働の推進
- ▼ 戦略的な広報の推進
- ▼ 女性が輝ける環境づくりの推進
- ▼ 多様性を尊重する社会の醸成



各政策の柱を支える行政経営基盤の目指す姿

持続可能な公共サービスの提供体制の確立

※3 企業などの会議（Meeting）、企業などの行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会などが行う大会・学会・国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字を使った造語で、多くの集客・交流が見込まれるビジネスイベントの総称。

※1 地域共生社会の構築に向け、地域が抱える複雑化・複合化した問題や制度の狭間の問題に、包括的に対応するとともに、地域におけるつながりや支え合いの充実を図る。
 ※2 デジタル機器の操作や活用に不安を感じる高齢者などが、デジタル社会において、行政情報などの収集や他者との交流を続けることができるよう、積極的にデジタルを活用できる環境を整備する。

今回は、スーパースマートシティを構成する3つの社会を推進する原動力である「人」づくりをご紹介します！

広報うつのみや+は、過去に掲載した「スーパースマートシティ」や3つの社会、土台となる「NCC」、原動力となる「デジタル」について、詳しくは、こちらをご覧ください。

1021369



▲市HP



取り組み **未来を生き抜く力の育成**

注目の施策

学校教育充実のための教職員の配置 >中核市トップクラス<

学力向上に向け、本市独自で教職員を配置しています

教育環境の充実

小・中学校の普通教室、体育館での空調設備を導入しました
学校栄養士を全校に配置しています

読書活動の推進 >中核市トップクラス<

学校図書館司書を全校に配置しています

不登校対策の充実

デジタルを活用した適応支援教室「U@りんくす」を開設します

市内企業就職者奨学金支援補助金

市内企業が実施する奨学金返還支援として、年間最大10万円を助成します

取り組み **若年層に対する移住定住のさらなる促進**

注目の施策

通勤・通学支援

東京圏への通勤・通学に係る交通費を、年間最大12万円助成します

フレッシュマン・若年夫婦・子育て世帯等家賃補助

若年夫婦・子育て世帯などに対し、家賃の一部(最大12万円+子ども1人当たり1万円)を助成しています

マイホーム取得支援事業補助金

住宅取得に係る費用の一部(最大85万円+子ども1人当たり5万円)を補助しています

移住定住相談窓口「miyacome」(Utsunomiya Terrace 3階)

移住に関する相談にワンストップで対応しています

ライフイベントごとに支援が充実！

「人」づくり

人口減少・人口構造の変化に対応できる少子化対策や将来のうつのみやを担う若年層に選ばれるまちづくりなど、本市では、進学・就職・結婚・出産などの市民のライフイベントに応じた希望を叶える支援を強化します。

取り組み **地域特性を生かした産業集積・立地の促進**

スタートアップを含めた地域経済をけん引する産業や企業の創出・育成、新たな産業団地の開発・確保や本社機能の立地促進などの必要な支援策を総合的に推進します。

取り組み **結婚や妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実**

注目の施策

結婚新生活支援

結婚に伴う住宅費用や引っ越し費用などを最大60万円助成しています

結婚活動支援

結婚に向けた知識の習得や出会いの場を創出するセミナーや交流会を開催しています

うつのみや出産・子育て応援金 ※詳しくは、26ページをご覧ください。

出産・育児用品購入等を支援するため、合計10万円を給付します

もうすぐ3歳っ子応援金

出産・育児の経済的負担を軽減するため、3万円を給付します

不妊治療費助成 >全国トップクラス<

不妊治療費を最大45万円助成しています

妊産婦医療費助成 >全国トップクラス<

妊産婦の病気やけがによる医療費を全額助成しています

取り組み **安心して子どもを産み育てることができる環境づくり**

注目の施策

子ども医療費助成 >全国トップクラス<

高校生相当(18歳)までの医療費を無償化しています

「子ども家庭センター」の設置

妊産婦・子育て世帯・子どもへの切れ目のない相談支援を実施します

保育料の減免 >中核市トップクラス<

保育料を国基準の6割程度(標準世帯で年間約24万円)軽減しています

医療的ケア児の支援

医療的ケア児等福祉手当として、年間6万円を支給します
医療的ケア児を見守る家族の休息時間の確保を支援しています



**未来のために、私たちにできることは？
読者の声をお聞かせください**

広報うつのみや+は、年に数回編集します。55ページのはがきで、テーマに対するご意見をお寄せください。

広報うつのみや+
第6次宇都宮市総合計画
改定基本計画(後期基本計画)スタート

1031116

についての問い合わせ先
総合政策部政策審議室
☎(632)2118、FAX(632)5422
✉u2005@city.utsunomiya.tochigi.jp



▲市HP

全国的に見ると、今後、人口減少や少子・超高齢社会といったまれており、本市においても同様の傾向となっています。

そのような社会になってしまうと、地域コミュニティの希薄化や政サービスの水準の低下など、都市の活力やにぎわいが失われ、分野に影響を及ぼすことから、人口減少・少子化対策をはじめと策が急務となっています。

このことから、本市では、結婚から妊娠・出産・子育て・教育支援を充実することで、安心して子育てができる環境づくりに取りもトップクラスの教育環境の整備や、スキルアップ・学び直しにわたって学び続け、いつまでも輝き続けられるよう、さまざま多くの人や企業から選ばれる魅力と活力あるまちづくりをしてい

人口構造の変化がより一層進行していくことが見込

担い手の不足の他、行まちづくりのあらゆるした「人」づくりの対

までの切れ目のない支組むとともに、全国で支援など、誰もが生涯な取り組みを推進し、きます。



宇都宮市長
佐藤 栄一

少子化対策と次世代育成の「人」づくり

本市では、今後のまちづくりの担い手不足やまちの活力低下が懸念される中、人口減少・人口構造の変化に対応できる少子化対策に加えて、将来のうつのみやを担う若年層に選ばれるまちづくりや次世代育成など、進学・就職・結婚・出産などの市民のライフイベントに応じた希望を叶える支援を進めていきます。

1023822

ライフイベントに応じた支援について、詳しくは、こちらをご覧ください



▲市HP